

とうきょう すくわくプログラム活動計画・報告書

2025年6月27日（金）

田中ナースリー若宮保育園

1・活動のテーマ

《テーマ》 多文化理解を軸にした探究活動

2・テーマの設定理由

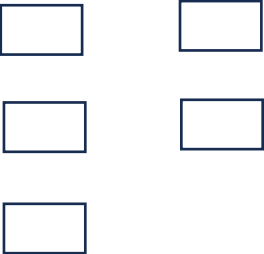
- ① 子どもたちに異文化への興味や寛容性、他者尊重の心を育む。
- ② 活動を通して、自分の身近なものを入り口に世界に興味を広げてほしい

3・活動のスケジュール

活動時間：

- 2025年6月27日（金）13：30～14：30
- 場所：ひろば

活動内容と流れ：

時間	活動
13：15～14：00（45） （環境設定） ホワイトボード  The diagram shows a whiteboard with a grid of boxes. At the top, there is a box labeled 'ホワイトボード'. Below it, there are two columns of boxes. The first column has three boxes, and the second column has two boxes. The boxes are arranged in a grid pattern, with the first column having three boxes and the second column having two boxes, for a total of five boxes in the grid.	国旗カルタを作ろう： ① 子どもたちに国旗カルタの手本を見せる ② 作り方について説明する * 1人は2枚のピンクの画用紙を配る * 国旗のカードを選ぶ * ひらがなで国名を書く * カルタに絵を描く * 完成したカルタをホワイトボードに貼る。 ③ カルタを作る ④ 片付ける

4. 活動の為に準備するもの

【先生が用意する物】	【子どもたちが用意する物】
<ul style="list-style-type: none">• 国旗カルタの手本：2個• 画用紙：26個• 国旗のカラーコピー：39個• のりスティック：2個	<ul style="list-style-type: none">• マーカーやクーピー

5. 探究活動の実践

ひろばを使って、活動した。最初の15分は前回の続きで、子どもたちは緑の画用紙に自分の名前を書いた。そして、今日の活動は前回の活動で子どもたちがカルタをもっと作りたいと言ったので、「国旗カルタ」を選んだ。先生が子どもたちに手本を見せながら、今日の活動内容と国旗カルタの作り方を説明した。そして、子どもたちに並んでもらって、好きな国旗を一枚選んで、ひらがなで国名を書いてもらった。そして、絵でカルタカードを飾ってもらった。カルタカードを完成した人にまた2枚目のカードを制作した。そして、完成したカードをホワイトボードに貼って友達に自分の作品を見せた。

6. 活動の様子（写真など）



先生：それでは、皆さん、みんなが作りたいと言っていた国旗カルタを作ります！これは台湾とトルコの手本です。

子どもたち：見せて、見せて！



先生：自分が制作したい国旗一枚を選んでください。

■ちゃん；ネパールをしたい！

■やん；ベトナムの国旗ある？



■ちゃん：できたよ！先生、先生、見て！

■ちゃん：私はタイの国旗を選んだ、タイ行ったことがある！

先生：素敵！上手に国名と絵をかいたね！



先生：皆さんが完成した作品はホワイトボードに貼ります！お友だちの作品も見てね！

7・振り返り（気づきなど）

- 子どもたちは自分の国と自分が行ったことがある国に対して、とても意欲と興味を持って、カルタカードを作った。例えば、「先生、ネパールがいい」、「先生、ベトナムがいい」「先生、モンゴルある？」、「先生、タイがいい。タイ行ったことがある」
- 制作活動を通して、国を知るという目標を達成した。知らない国旗でも、カタカナを読んでひらがなで書くのは、先生の協力があれば、全員よくできていた。または、絵でカルタに絵を書くのは、全員が集中して、カルタカードを完成した。さらに、カードに国旗を描く子どももいる。
- 普段座れない子どもさんが今回の活動に集中して、2枚のカードを描き終わった時に「もっと描きたい」と言った。意欲のある姿が見られた。
- 7月の活動予定はカルタカードの完成と実際に遊んでみることだ。
- 日常遊びでも、子どもたちが国や国旗に興味を持っている姿が見られる。例えば、国旗の本を読んだり、国旗パズルをしたりをした。
- 次回は、もっとカルタを子どもたちが作りたと言っていたので、他のカルタを使っていきたい。